

月収 19 万円を達成！

コンサル生みかんさんインタビュー書き起こし

E: エンドウ(以下 E) : みかんさん、こんにちは。

M: みかんさん(以下 M) : こんにちは。

E: E : 本日は 19 万、もう 20 万円ですね。
おめでとうございます。

M: M : ありがとうございます。

E: E : 率直なお気持ちはいかがでしょうか。

M: M : やっぱり素直に嬉しいですね。

E: E : 20 万という金額は、みかんさんにとって
どんな金額になりますか？

M: M : やっぱり凄いですね。

E: E : 何か普通に働いたらそれだけ稼ぐって
すごく大変なことじゃないですか。

M: M : それから考えたらすごいな、できたんだなって思いました。

E: E : ではですね、みかんさんの素晴らしい内容について
コンサル企画に入る前、そして入って頂いて

20万円を達成した現在の違いにですね、
少しフォーカスさせて頂いてインタビューの方
させて頂きたいんですが、よろしいでしょうか。

M：はい。

E：ではまず1つ目としてですが、
YouTubeで稼ぐテクニックとかノウハウ、
入られる前と入った後でどんな所が違うか
教えて頂いてよろしいでしょうか。

M：そうですね、まず動画を作ったことがなかったので
気をつけるポイントとか
何も分からない状態だったんですね。

でもノウハウを学ぶことで
どこが重要なポイントであるか、
気をつけなければいけない場所っていうのが
分かるようになりましたね。

E：なるほど、具体的に言うとどんな所が
気をつけなければいけない場所だったんでしょうか。

M：やはりキーワードだの、サムネイルだのって言うのが
ポイントでもあるし、
もう1つは使ってはいけないキーワードとか
注意点の方のキーワードもすごく学べましたね。

E：なるほどですね。

みかんさんはブログとしては
素晴らしい実績をお持ちでしたけど

YouTube は初めてだったんですね！

最初の頃って動画作られるのに
どれくらいかかれてたんですか？

M：かなりかかりましたよ(笑)

一番初めなんかやはり 4・5 時間かかってて、
今は速いと 1 時間切りますね。

だいたい平均 1 時間 10 分から 30 分くらいですね。

E：早いじゃないですか！
それであの品質ですもんね。

素晴らしいですね、ありがとうございます。

では 2 点目なんですけど、
このコンサル企画に入って頂く前と後で
みかんさんのお気持ちですとか精神状態で
大きく違ったなという所を教えてくださいなんですけど、
いかがでしょう。

M：やっぱり最初は不安でしたよね。

というか 1 番やるにあたって気になるのって
稼げるかっていうポイントじゃないですか。

でも YouTube に参入時期にしては遅いかなっていう
思いも正直あったんですよ。

でもやってみたら意外とすぐに感触がつかめたので、
「あ、遅くないんだな。まだまだ大丈夫なんだな」
っていうのが分かったのと、
戦略とかノウハウが大事なんだなと感じましたね。

E：実際に入られる前は YouTube での収益は 0 だったわけじゃないですか。

その時は経済的な面ですとか、
そういう所でお困りの点とかはおありだったんですか？

M：他にブログの方もやっていたんですけども、
そちらで伸び悩んでいて、
一回(高い収入やアクセス数に)行っても
すぐ下がってしまう状態が続いていたので、
すごく悶々とはしていましたね。

E：なるほど、稼ぎたいのに稼げないみたいなの。

M：分かっているのに、やってもやっても上手く行かない、
要は自分でスランプに陥ってた部分もありましたね。

E：なるほど。

先程 20 万のお話し聞いたんですけど、
それ以外に何か、例えば今の精神状態みたいな事を教えて頂けますか？

M：続けていけば何とかなっていくんだなって言うか、
きっちりとポイントを抑えてれば
いずれ絶対復活できるんだなっていうのを感じましたね。

※みかんさんは一度チャンネルを削除されて、復活したという経験をお持ちです。

E：始める前の「悶々」に対して今は何ですか？

M:「負けない」ですね。
やってやる、と。

E: 承知しました。

では最後にですね、エンドウのコンサル企画を
少し検討されている方が私のメルマガ読者さんで
多くいらっしゃるんですが、
そういう方にみかんさんから
アドバイスの方頂くこと可能でしょうか？

M: そうですね、何を始めるにしても、
自分でやると時間が掛かるし、
何がポイントで何を気をつけないといけないかが
まず全く分からない状態じゃないですか。

でもノウハウがあると最初からそれが分かっていて、
そこに重きをおいていくのですごく近道になるんですよ。

で、悩んだ時に聞ける人がいるっていうのは
やっぱり心強いというか、そこが大きいですよ。
なので、おすすめだと思いますね。

E: ありがとうございます。

これからも 20 万を 30・50 として頂きたいと思ってるんですけど、
ぜひぜひその「負けない」と言う気持ちを持ち続けて頂いて
これからもご活躍頂いてまたインタビューにお呼びしたいと
思っておりますので、よろしく願いいたします。

今日はお忙しいところありがとうございました。

M: ありがとうございます。